

名古屋工業大学 大型設備基盤センター
先端研究施設共用促進事業 説明会・見学会・技術相談会

名古屋工業大学では、平成21年度より文部科学省「先端研究施設共用促進事業」において、大型設備基盤センターに設置されている表面分析装置を民間企業等の皆様に広く開放して材料開発の高度化を推進する事業を展開しています。(ホームページアドレス:<http://hyomen.irc.nitech.ac.jp/>) 本年3月に新たに導入したオージェ電子分光分析装置をはじめ、6台の最新鋭の表面分析装置(FE-SEM、SPM、FE-EPMA、FE-AES、SIMS、ESCA)がご利用いただけます。本事業は大変多くの企業、機関にご好評をいただいておりますので、前回に引きつづき、活用事例による成果報告の発表も含めて、第5回説明会、見学会、技術相談会を開催することと致しました。是非、この機会に皆様にご参加いただきますようお願い申し上げます。

・日時： 平成23年12月19日(月) 13:30～16:00

・場所： 名古屋工業大学 大型設備基盤センター
22号館 2階 会議室

・内容：

1. 挨拶

大型設備基盤センター長 種村眞幸 13:30～13:35

2. 講演

(1) 開発の扉を開く表面分析 13:35～14:05

大型設備基盤センター長 種村眞幸

(2) 共用促進事業の説明 14:05～14:10

共用促進リエゾン 長沼勝義

(3) 表面分析の分析例(FE-SEM、FE-EPMA、ESCA) 14:10～14:30

技術指導研究員 加藤昭実、柳原利成、鈴木哲雄

(休憩5分)

(4) 活用事例 14:35～14:55

1. インプラントの実用化研究

愛知学院大学 歯学部 教授 村上弘氏

(休憩5分)

3. 装置見学会・技術相談会

15:00～16:00

参加ご希望の皆様へ

定員30人 定員に達し次第締め切ります。参加をご希望の方は以下について12月14日(水)までにお手数ですがメール (hyomen@irc.nitech.ac.jp) かFAXにてお知らせください。

会社名・担当部課名

氏名
